

私立大学図書館協会東地区研究部
2007年度第5回運営委員会議事録

日時 : 2007年10月12日(金) 15:00~17:00
場所 : 共立女子大学 4号館10階図書館ラウンジ
出席者 : 相田勉(国士舘大学)、加藤早苗(早稲田大学)、川越智之(駒澤大学)
古山悟由(國學院大学)、佐々木真理子(共立女子大学)、佐藤裕子(慶應義塾大学)
泉宏紀(東京理科大学)、山下智美(帝京大学)
丸本操、小野昭美、久世泰子(研究部担当理事校・東京経済大学)
オブザーバー : 久保寿治、浜田一浩(共立女子大学)

議題 :

1. 2007年度研究分科会報告大会について

- (1) 研究部担当理事校より、資料1-1に基づき、研究分科会報告大会の案内通知の説明があり、了承された。
- (2) 研究部担当理事校より、資料1-2に基づき、研究分科会報告大会の参加申込書の説明があり、了承された。
- (3) 研究部担当理事校より、資料1-3に基づき、各研究分科会より報告大会発表要旨が提出された旨報告があり、了承された。
- (4) 研究部担当理事校より、資料1-4のとおり、研究報告大会日程(案)が示された後、理工学研究分科会より、会期中での休会の申し入れ(追加資料)があったとの報告があり、審議の結果、下記について承認された。

- ・ 研究分科会代表者が10月に他部署に異動になり、そのため、ML会員2名と、会期中に前任者の異動により交替した会員1名の計3名となったため、今後の月例会および研究活動の継続は困難と判断し、10月より休会とする。
- ・ 12月開催の研究分科会報告大会での発表は、活動停止中(休会)のため行えない。
- ・ 報告大会で発表しないため、協会報の発表報告大会要旨の掲載は行わない。
- ・ 2007年度研究活動報告と2007年度会計報告は行う。
- ・ 休会中ではあるが、次期(2008/2009)の募集は行う。

これにより、研究分科会報告大会の日程スケジュールを変更せざるを得なくなるが、その調整については、研究部担当理事校に一任された。調整後、(1)研究分科会報告大会開催のご案内、(4)研究報告大会日程を修正し加盟館へ案内することが了承された。

- (5) 研究部担当理事校より、資料1-5に基づき、運営委員会メーリングリストにて事前に提案、審議いただいた「発表関係者用参加申込書」について9月28日付けで研究分科会代表者に送付し、10月5日締切りで集約された旨報告があり、了承された。
- (6) 研究部担当理事校より、資料1-6に基づき、研究分科会報告大会での使用機器が集約された旨説明があり、了承された。
- (7) 研究部担当理事校より、資料1-7に基づき、研究分科会報告大会の運営委員および大会関係者の役割分担が提案され、了承された。

2. 2007年度第2回運営委員・研究分科会代表者合同会議開催について

研究部担当理事校より、資料2に基づき説明があり、下記の訂正を含めて了承された。

- ・ 事前提出資料の「(1)研究分科会夏期研究合宿(集中研究会)実施報告(様式07)」については、合同会議開催通知の発送前に、月例会担当理事校より提出依頼を行っているので「(2)運営上の問題点について」と区別するため、提出先と提出期限を別途明記する

ことになった。

3. 2008/2009 年度研究分科会会員募集について

更新担当理事校より、2008/2009 年度研究分科会会員募集要項の原稿提出依頼を 9 月 20 日付けで研究分科会代表者宛に発送したが、原稿はまだ来ていないことが報告された。また、事前に次期の募集は行わないことを表明していたメタデータ研究分科会と現在休会中の資料組織研究分科会には、休会・廃会願等の案内もあわせて行ったところ、当該 2 分科会から、資料 3 のとおり廃会願が提出されたとの報告があった。

それを受け、2 つの研究分科会の廃会について審議した結果、下記のとおりとすることが承認された。

- (1)メタデータ研究分科会：メーリングリスト主体で行われた分科会活動により、研究活動環境として ML の有効性を観察するという設置目的が達せられたこと、研究分科会設立当初のメンバーが在籍しており、分科会としての廃会の意思が認められるため、廃会を認め、次期の会員募集は行わない。
- (2)資料組織研究分科会：休会中ではあるが、前期分科会からの継続募集の意思が認められないことから、研究部が代わって募集を行うことも適当でないと判断するため廃会とし、次期の会員募集は行わない。

4. 新規研究分科会受付募集の状況について

更新担当理事校より、次期研究分科会会員募集に係る新規研究分科会受付募集の案内を 9 月 20 日付けで加盟館に発送したが、申込みは 1 件も来ていないとの報告があった。

5. その他

研究分科会会員異動について

月例会担当理事校より、研究分科会の会員異動（2007 年 4 月～現在）について下記のとおり報告があり、了承された。

- ・ 北海道研究分科会（4 月 16 日）：照井俊秀（酪農学園大学・退会） 伊藤真美（酪農学園大学 入会・正会員）
- ・ 理工学研究分科会（4 月 27 日）：代表者交替
旧）内山光子（ML ネット会員） 新）新谷睦（芝浦工業大学）
- ・ 相互協力研究分科会（6 月 8 日）：新規 ML 会員（森田輝子・日本体育大学）
- ・ 企画広報研究分科会（9 月）：代表者交替
旧）富田喜恵 石川敬史（工学院大学）

アンケート協力館リストの報告書への掲載について（相互協力研究分科会）

研究部担当理事校より、6 月 8 日付けで実施された「相互貸借、特に利用者からのオンライン申込に関するアンケート」結果を相互協力研究分科会で報告書に取りまとめているが、その際、アンケートに回答してもらった図書館名をリストにして掲載したいとの申し出があったとの報告があり、「研究分科会アンケート調査実施に関する指針」の「4. 回答者のプライバシー保護と結果報告について」と照らし合わせて審議した結果、今回のアンケート内容からも図書館名だけではプライバシーの侵害にはならないと判断し、協力館のリスト掲載を認めることが承認された。

2008 年度研究講演会のテーマ、講師について

研究部担当理事校より、次年度の研究講演会での講演テーマと講師を検討してほしいとの提案があり、次回の運営委員会に各運営委員が案を持ち寄ることになった。

以 上